

農林水産商工常任委員会提出資料

(令和5年6月28日)

項 目	ページ
■ 鳥取県農作業死亡事故警報の発令と緊急啓発活動の実施について 【経営支援課】……………	2
■ 第56回全農乾椎茸品評会の結果について 【県産材・林産振興課】……………	3
■ 鳥取県産品の情報発信に係る取組について 【販路拡大・輸出促進課】……………	4
■ 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課】……………	6

農 林 水 産 部

鳥取県農作業死亡事故警報の発令と緊急啓発活動の実施について

令和5年6月28日
経営支援課

6月11日に米子市淀江町内において農作業死亡事故が発生しました。鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会は「鳥取県農作業死亡事故警報」を発令し、緊急かつ重点的な啓発活動を全県的に実施しています。

1 事故の概要

- (1) 発生(発見)日時：6月11日(日)午後9時30分頃
- (2) 発生場所：米子市淀江町西原 柿畑
- (3) 事故者：淀江町 男性 70代
- (4) 事故概要：柿畑の防除作業に出かけた男性が夜になっても帰宅せず、家族が捜しに行ったところ、農薬散布車(スピードスプレイヤー)の下敷きになっているのが発見された。通報によって西部消防局が駆けつけたが、その場で死亡が確認された。

2 警報の発令

- (1) 発令日：6月14日(水)
- (2) 警報期間：発令日から6月30日(金)までの17日間
- (3) 発令機関：鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会

3 実施する啓発活動

- (1) メディアを活用した広報
テレビ：日本海テレビ、山陰中央テレビ、ケーブルテレビのコマーシャル
ラジオ：FM山陰、山陰放送のコマーシャル
その他：LINE、YouTubeの広告
- (2) 啓発チラシの作成と農業者への配布・伝達
- (3) 行政無線、ホームページ等での周知
- (4) JA営農指導員、農業委員、農業改良普及員、農機販売店等による農業者への注意喚起(のぼりの掲出とマグネットシートの公用車等への掲示)

【参考】

1 鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会の概要

- (1) 構成：県、JAグループ、農業共済組合、市町村、農機販売店等
会長 谷垣重彦(JA鳥取県中央会専務理事)
- (2) 主な活動：農作業安全に関する啓発活動
- (3) 経過：令和3年度に農作業死亡事故が多発したことから、農作業事故・死亡事故の撲滅のため、令和4年1月13日に鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会の臨時総会において「農作業死亡事故警報及び多発警報」の創設と協議会構成員の拡大(全市町村)を決議した。協議会では、農作業死亡事故警報等の発令期間中は、のぼり、チラシ、TV、ラジオ等により農業者等に意識啓発を図っている。

2 過去の農作業事故の発生状況(令和5年度は6月15日現在)

区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
事故数	8	12	6	6	12	6	10	4	15	11	1
うち死亡者数	6	6	4	2	1	1	6	1	7	3	1

3 県の支援施策 農作業安全対策事業 9,700千円(令和5年度)

(1) 県協議会事業

農作業死亡事故警報等緊急啓発活動(県定額)	6,721千円
春・秋の農作業安全運動等の啓発活動(県1/2)	388千円
担い手に対する農作業安全講習会(県定額)	1,416千円
対話型安全研修会(県1/2)	225千円
農機具の安全対策の強化(県定額)	800千円

(2) 県事業

農作業安全推進リーダー研修会	150千円
----------------	-------

第56回全農乾椎茸品評会の結果について

令和5年6月28日
県産材・林産振興課

6月8日に埼玉県久喜市で開催された第56回全農乾椎茸品評会において、県内の生産者が林野庁長官賞3点をはじめとする7点の入賞を果たし、団体の部で優勝されましたので、その概要を報告します。

1 品評会の概要

- (1) 日時・場所 審査(6月8日) 全農乾椎茸事業所(埼玉県久喜市樋ノ口大野50-5)
※例年実施している展示・表彰は、昨年に続き中止
- (2) 主催 全国農業協同組合連合会
- (3) 出品数 538点(うち鳥取県27点)
- (4) 入賞数 44点(うち鳥取県7点)
- (5) その他

今年の乾椎茸の春子*生産量は全国的に前年の約8割であった。規格別では、上どんこの良品が多かった一方、大葉厚肉の出品が少ない傾向であった。

本県は、品柄比率は全国と同様で、出品されたものはこまめに管理され出来栄はよく、農林水産大臣賞は獲得できなかったものの、入賞数7点で団体優勝を果たした。

※春子：春に採取される椎茸



森氏 出品物(大葉厚肉)

2 受賞結果

(1) 個人表彰 7点入賞

賞名	規格	受賞者名	市町村名
林野庁長官賞	大葉厚肉	もり まさとし 森 正寿	鳥取市
	中葉中肉	うえたに はじめ 上谷 春	日野町
	上どんこ	はせがわ かずお 長谷川 和郎	鳥取市青谷町
全農会長賞	中葉厚肉	ふじわら りょういち 藤原 良一	南部町
	花どんこ	よねだ かずしげ 米田 一成	倉吉市関金町
(一財)日本きのこセンター理事長賞	上どんこ	ふくい さとる 福井 聡	倉吉市
全農全和会長賞	大葉厚肉	(株)エナテクスサービス	北栄町

※森正寿氏は昨年、西日本初(全国で4人目)の「原木乾椎茸づくり名人」になられた森栄伸氏の後継者。

(2) 団体の部

優勝：全農鳥取県本部 準優勝：静岡県経済連

(参考)鳥取県は平成13年に準優勝して以来、優勝6回、準優勝11回

《参考》第65回鳥取県しいたけ品評会の概要

5月17日に「しいたけ共選所」(鳥取市五反田町)で審査会を実施し、5月19日に鳥取西部農協で、展示・表彰式を行った。

(総評)出品数は31箱と少なかったが、品柄の良いものが多く出品された。

◇出品規格(銘柄)一覧

(単位：箱)

こうしん				どんこ		計
大葉厚肉	大葉中肉	中葉厚肉	中葉中肉	上	花	
2	1	13	6	7	2	31

○全農鳥取県本部(審査委員長)ほか5名の審査員により、林野庁長官賞2点、知事賞4点など14点の賞を選考。

○最優秀賞 林野庁長官賞2点：中葉厚肉(森 正寿)、上どんこ(長谷川和郎)
鳥取県知事賞4点：中葉厚肉(藤原良一)、中葉中肉(上谷 春)
花どんこ(米田一成)、上どんこ(森 正寿)

○優秀賞：全農鳥取県本部長賞4点、日本きのこセンター理事長賞4点

○団体賞：鳥取地区 団体奨励賞：西部地区

鳥取県産品の情報発信に係る取組について

令和5年6月28日
販路拡大・輸出促進課

鳥取県産品の知名度向上、ブランド化の推進のため、国内外での積極的な情報発信を行ってまいります。

1 国内での情報発信

(1) 卸売市場等でのPR

初夏の訪れを告げる「鳥取すいか」の出荷にあたり、東京・大阪の両市場において、販売セレモニーを開催した。

◆鳥取すいか販売セレモニー（主催：JA 全農とっとり）

○期日・場所：6月5日(月) 大阪市中央卸売市場本場

6月8日(木) 東京都中央卸売市場大田市場

○内 容：主催者挨拶（大田市場では知事挨拶）、試食配布等

※大田市場での初競り(6/1)が過去最高値を更新：20万円/箱



6/8 販売セレモニー(大田市場)

◆岸田総理への鳥取すいかの贈呈

○期日・場所：5月30日(火) 首相官邸

(2) 百貨店・量販店等でのPR

鳥取すいかの試食宣伝販売をはじめ、観光物産展やセミナー開催等によるPRを実施している。

◆首都圏等での鳥取すいかフェア等開催状況（主催：県）

区域	時期	内容	場所
首都圏	6/10～ 7/中旬	鳥取すいかフェア(鳥取すいかを使ったメニューの提供[パフェ、かき氷、皮のきんぴら、皮の浅漬けなど])	とっとり・おかやま新橋館(港区)
	6/18	「鳥取県産★スイカまるごと料理教室」(皮のきんぴら、ミニパフェ)	
	6/21～27	食パラダイス鳥取県フェア(鳥取すいか、生本マグロの試食販売等)	伊勢丹浦和店(さいたま市)
	6/23	オンラインセミナーと販売PR	新宿高野本店 B1 フルツホン(新宿区)
	6/7～13	鳥取すいかの販売(取扱のみ)	日本橋高島屋(中央区)
関西圏	6/7～13	鳥取すいか、生本マグロの販売PR	関西圏高島屋(京都店、泉北店、堺店)
	6/7～20	鳥取すいかとフレッシュジュースの販売	高島屋大阪店(大阪市)
	6/9～10	鳥取県フェア(鳥取県産品の販売PR)	ハローダイキョウ(高槻市)
	6/10～12	山陰・山陽うまいものフェア(鳥取県産品の販売PR)	KOHYO 58 店舗、ダイエー 93 店舗(関西圏)
	6/10～11	鳥取すいか&観光PR イベント	宝塚北 SA(宝塚市)
	6/12～18	鳥取すいかのCM 放映	大阪駅セントラルビジョン(大阪市)
	6/14～20	鳥取フェア(鳥取すいか、生本マグロの販売PR)	あべのハルカス近鉄本店、ジェイアール京都伊勢丹
	6/15～7/17	食べてごしない! 鳥取夏のうまいものフェア(白いか、ねばりっこ、すいかの醤油漬け等)	〈神戸〉地魚大衆酒場金八、三宮高架下酒場茶々、郷土料理からす 〈大阪〉土佐清水ワールド梅田ギャザ阪急店
	6/21～24	食パラダイス鳥取県フェア(鳥取県産品の販売PR)	ミートモリタ屋 7 店舗(高槻市他)
	6/24	まるごととっとり夏あそび in OSAKA (観光PR と鳥取すいかの試食提供等)	ららぽーと門真(門真市)
名古屋	6/14～18	鳥取すいか、生本マグロの販売PR	ジェイアール名古屋タカシマヤ

(3) 夏は美味しくスタミナ補給! 垂涎必至の肉料理が勢揃い「鳥取和牛フェア」の開催

ホテルニューオータニ東京において、“食パラダイス鳥取県”が誇る鳥取和牛を使用した、最上級の『牛カツ』や『すき焼き丼』が新登場する「鳥取和牛フェア」を開催中です。

◆鳥取和牛フェア

○期 間：6月16日(金)から8月31日(木)まで

○開催場所：「ホテルニューオータニ東京」内レストラン5店舗
(東京都千代田区紀尾井町4-1)

- ・ステーキハウス リブルーム
- ・鉄板焼 石心亭
- ・ビュッフェ&バー VIEW & DINING THE SKY
- ・コーヒーショップ SATSUKI
- ・日本料理 KATO'S DINING & BAR

○実施内容：各店舗において鳥取和牛を使った特別メニューを提供



鳥取和牛の牛カツ

2 海外での情報発信

(1) 香港でのPR

◆鳥取すいかの店頭PR販売

ア YATA (一田) 百貨店・スーパー 計6店舗

[期間] 7月8日(土)～14日(金)

イ 香港そごう銅鑼灣店

[期間] 7月5日(水)～18日(火)

ウ イオン香港 計12店舗(予定)

JA全農とつとりが日本園芸農業協同組合連合会を通じて出荷、7月上旬より販売。

◆鳥取すいかを用いた料理家によるレシピの店頭実演と試食提供販売

[日時] 7月9日(日) 15:00～

[場所] YATA (一田百貨) 大埔店内

◆鳥取すいかジュース・かき氷の期間限定販売

[期間] 7月7日(金)～おおよそ2週間

[場所] Sososo Kakigori

[内容] 期間限定で鳥取すいかを用いたメニューを提供し、現地インフルエンサー起用による情報発信。

(2) シンガポールでのPR

◆野花梅と県産酒による梅酒漬け体験会イベントの実施

[日時] 7月8日(土) 12:00～14:30

[場所] Izakaya Yoppi Restaurant

[参加者数] 12名(有償参加者11名、インフルエンサー1名)

[内容] 野花梅と梅津酒造日本酒2種類(梅ちゃん、笹(ざる))で900ml梅酒2本を作成。

※ワークショップやペアリングディナー提供等を通じたプロモーションを実施予定。



鳥取すいか かき氷試作品



梅酒漬け体験会告知

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

令和5年6月28日
農地・水保全課

【新規分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
農地・水保全課 (東部農林事務所)	福部砂丘地区揚水ポンプ場設備更新工事	鳥取市 福部町 細川	山陰クボタ水道用材株式会社 代表取締役社長 杉谷 雅祥	154,000,000円 (設計額154,110,000円) 落札率 99.9%	令和5年6月22日 ～ 令和7年2月28日	令和5年6月22日	【工事内容】 揚水ポンプ設備更新 1式 電気設備更新 1式	制限付一般競争入札 2社 令和5年6月9日 開札

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
農地・水保全課 (東部農林事務所)	広岡地区地域ため池 (広岡溜池)改修工事(1 工区)	鳥取市 広岡	株式会社大谷組 代表取締役 大谷 廣秋	(当初契約額) 78,760,000円	令和5年1月19日 ～ 令和5年3月15日	(当初契約年月日) 令和5年1月19日	【工事内容】 堤高H=12.6m、堤長L=108.3m (21,550) 旧堤体掘削 V=15,600m ³ (-) ため池用土採取 V=8,000m ³	
					(変更後工期) 令和5年1月19日 ～ 令和5年11月30日	(第1回変更契約年月日) 令和5年3月10日		
				(第2回変更後契約額) 103,184,400円 (変更額) 24,424,400円		(第2回変更契約年月日) 令和5年6月21日	○第2回変更内容 ため池用土の採取場所である鳥取放牧場管理者と ため池改修の全体工程と放牧計画について調整した 結果、令和5年4月から5月中に用土採取が必要と なったことによる増。 (放牧期間: 6月～11月)	